

市立病院

呼吸リハビリ外来を開設

毎週木曜日の午後2時～4時、呼吸機能に障害のあるかたのために、呼吸機能や運動能力の改善のためのトレーニングや相談を受け付けています。ご利用の際は、健康保険証をお持ちください。

問い合わせ

市立秋田総合病院 ☎(823)4171
第3内科 内線319)
リハビリテーション科(内線305)

お盆の供物は 橋のたもとに

8月16日(日)は精霊流しが行われます。市では、次の橋のたもとにむしろを敷いておきますので、供物は指定ごみ袋(レジ袋も含む)に入れて、当日の午前中に出してください。

問い合わせ 環境業務課 ☎(863)6631

- ▶旭川筋 堂ノ下橋、藤倉橋、松原橋、添川橋、新藤田橋、からみでん橋、中島鉄橋(田中側)、中島橋、保戸野新橋、鷹匠橋、保戸野川反橋、通町橋、大町一丁目橋、二丁目橋、三丁目橋、四丁目橋、五丁目橋、下新橋、刈穂橋、川口橋、茨島旭橋、新旭橋、新川橋
- ▶秋田運河 勝平新橋
- ▶太平川筋 地主橋、館ノ越橋、太平川本町橋、木曾石橋、八田橋、松崎橋、広面1号橋、広面桜橋、横森橋、オ八橋、百石橋、太平川橋
- ▶猿田川筋 お茶屋橋、猿田川橋、御鷹野橋、下水道牛島汚水中継ポンプ場左右の橋、開橋、開中道1号橋、開2号橋
- ▶草生津川筋 八柳橋、向山橋、高野草生津川橋、高野橋、三千刈橋、三本橋、八橋イサノ橋、大道東橋、面影橋
- ▶雄物川筋 秋田大橋、雄物新橋、秋田南大橋
- ▶十條パルプ排水路筋 西中学校前新屋橋
- ▶仁井田地区 猿田川端橋(南部公民館付近)、目長田古川橋、下久保古川橋、下久保新橋、御野場新橋
- ▶土崎地区 秋田市漁協活魚・鮮魚センター向い側
- ▶飯島地区 飯田街道(西袋ポプラ団地入口排水路の橋)
- ▶上北手地区 荒巻橋
- ▶下北手地区 新桜谷地橋、赤平橋
- ▶新城川筋 五十丁橋、新城川橋、堀川大橋、かわばた橋
- ▶下新城地区 笹岡公民館、笹岡橋(大三商店前)、堰根公民館前、岩城消防器具置場前、槻ノ木公民館前、下小友消防器具置場前、上小友公民館前、長岡町内入口、青崎消防器具置場前、幸町町内入口
- ▶御所野地区 御所野小学校プール脇の遊歩道

水道工事にご協力を

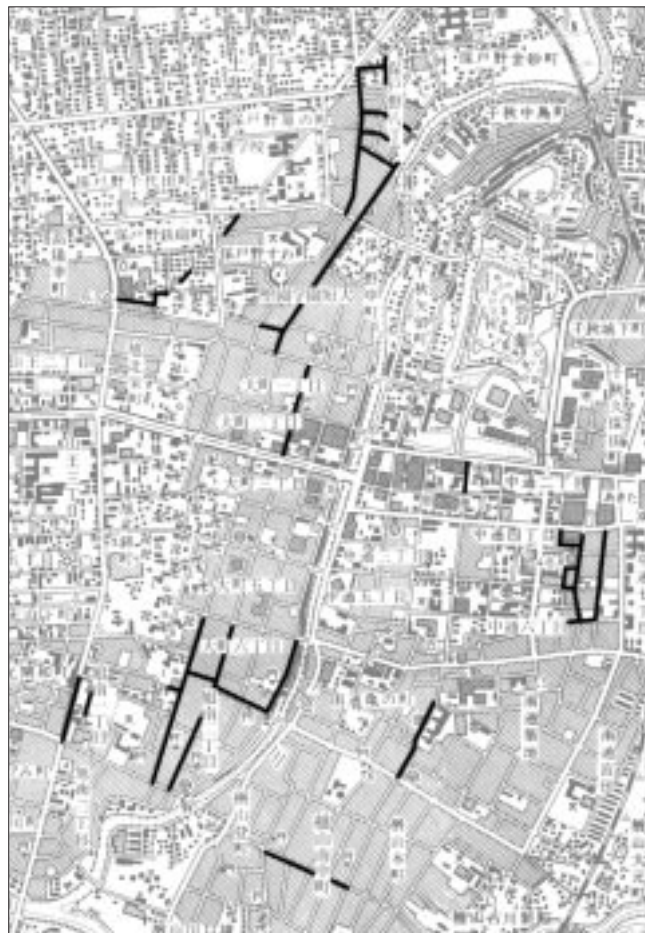
水道局では、災害に強い管路を整備するとともに、より安全で衛生的な水道水を供給するため、今年度も引き続き市内全域で水道管の更新や新たに埋設する工事を行います。

特に、水道創設時代からの古い水道管が埋設されている中通、千秋、大町、旭南、檜山、保戸野の旧市内では、管路近代化工事を行い、水圧を上昇させて、5階までの建物に直接給水ができるようにします。

工事中は、交通規制などのご迷惑をおかけしますが、安全に気をつけて工事をしますので、ご協力をお願いします。

問い合わせ

水道局建設課 ☎(823)8435



(注) —印は、工事箇所です

市内初!!

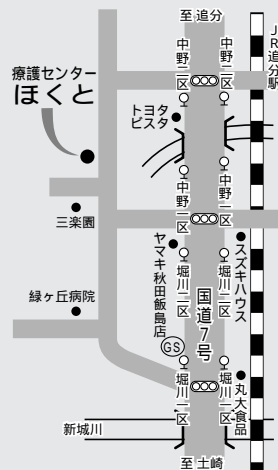
身体障害者 デイサービスセンター 「ほくと」のご利用を

8月1日(土)、市内ではじめて、身体障害者のためのデイサービスセンター「ほくと」が、下新城の中野にオープンします。

「ほくと」のデイサービスセンターでは、障害のあるかたのために日中、リフト付きバスなどで送迎し、生活指導や創作活動、機能訓練、入浴、給食などの各種サービスを行います。

利用の申し込みは、社会福祉課へどうぞ。

申し込み 社会福祉課障害福祉担当 ☎(866)2093



「来年は、おめが助ける番なんだや。がんばれや。」

次の日、終わりの会でまたその子と会い、自分からありがとうと言う前にこう話された。

A君は私に、「来年も行くよ」と自信たっぷりに話してくれた。子どもたちは、子どもたちなりに、後に続く者に思いを託しているのである。

大人として、本当に子どもに夢や希望を与えているかと問われれば責任を感じてしまうところだが、子どもの進む道に明かりを照らし、導いていく小さくとも存在感のある光でありたいと思う。

真つ暗な道を電灯で目印を探しながら歩いていくと、分かれ道になった。さてどっちかと迷っていると、ふっと手を握り、引っ張る人がいた。びっくりして振り払おうとしたが、「大丈夫だ、オレ、去年も来てるがらわがってる。ついで来いっ」と言って一緒に歩いてくれた。歩きながら「どこの学校だ? 何年生だ?」という聞きかたが、ついて歩くのが精一杯でうまく答えられなかった。顔と声は記憶に残ったものの、ゴールの後は疲れて、感謝どころではなかった……。

「僕ね、ヘキャンピングに行ってきたんだよ」という声や日記が増えてくる季節になりました。先日、A君が生き生きとした表情でこんな話をしてくれました。ナイトハイク(夜に懐中電灯をもって目的地をめざして進むもの)での体験です。

大人の責任として



1年～6年生と一緒に活動する「友だちタイム」のひととき

このコーナーでは、小・中学校の先生が日ごろ子どもたちと接している中で感じたこと、体験したことなどをシリーズで綴ります。いろんな子どもたちがいて、みんな花まるっ!